実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■活動概要

助成年度	令和７年度
助成団体	大阪府堺市
事業細目名	総合型地域スポーツクラブ創設支援事業
事業名	百舌鳥スポーツクラブ設立準備委員会
助成金額	864,000 円

令和７年度総合型地域スポーツクラブ活動助成で、創設支援事業を行っている大阪府堺市及びその間接助成団体である「百舌鳥スポーツクラブ設立準備委員会」の調査を実施しました。

設立準備委員会は、小中学生から高齢者までの幅広い年齢層の居場所を作ることを目的とした総合型地域スポーツクラブの設立を目指し、発足されました。クラブ設立後の主な活動種目として、卓球教室や基礎運動教室を予定して現在体験会を行っており、活動場所は地域の小学校や中学校の体育館を借りているとのことでした。

調査当日は、卓球クラブの体験会を開催しており、参加者と指導者合わせて１５名ほどで実施していました。2 人１組で卓球台を利用し、指導者の技術指導を交えながら競技志向の中学生をはじめ、大人世代や高齢者同士で卓球を楽しんでいる様子でした。また、体育館では廃部となった部活動の備品を使用しており、設立準備委員会と学校との連携が図られている様子も見て取れました。

今後は、幅広い年代が参加できるクラブの設立を目指し、多世代間の交流を目的とした教室の開催を予定しているそうです。また、高齢者向けの教室を増やし、会員数の維持・増加を図るとともに、中学生の学校部活動の地域展開における受け皿としての役割を果たすことを目指しているとのことでした。

■助成の意義

助成を受けたことで、謝金の原資を確保でき、専門的な知識を有する指導者の確保や若手指導者・スタッフ育成のための体制が整ったそうです。これにより、現在の課題としているスタッフの配置に関して、地域外の専門的な技術を有する指導者の招へいや、若手指導者の育成を進めるなど、安定的な指導環境の整備に繋がったとのことでした。

■事業効果を高めるための取り組み

設立準備委員会では、自治会の回覧板や学校掲示、参加者同士の口コミを活用して参加者の拡大に努めているそうです。また、地域の経験者に直接声をかける、同地区の総合型地域スポーツクラブと連携し、指導者交流を行うなど、指導者の確保に向けた取り組みも進めているとのことでした。さらに、先進クラブへの視察などを行い、運営に関する知識を学んでいるそうです。

■所感

訪問した際の第一印象として、設立準備委員会と堺市との連携が非常に円滑で、設立に向けた準備を前向きに進めている印象を受けました。また、設立準備委員会は非常に活気があり、高齢者へのアプローチだけでなく、既存の部活動やすでに廃部した部活動の地域展開の受け皿となる取組も検討していることが強く感じられました。

一方で、クラブ設立後の具体的な会費設定や運営に関する知識については準備段階であり、設立後の継続的な運営に関して自治体が懸念している点も確認しました。今後はこうした課題について、同地区の既存の総合型地域スポーツクラブを参考に堺市と設立準備委員会が協議を重ねたうえで進めていく必要があると感じました。

今後も、堺市と連携しながら設立を目指すとともに、設立後は安定的な運営ができる土台づくりを進め、多世代・多種目・多志向を目指し、地域に根ざしたクラブの設立が実現することを期待しています。

（令和７年 11 月７日往査）

（写真）卓球クラブ教室の様子	
	